



絵本だより

❁ご入園ご進級おめでとうございます❁

今年度も絵本の貸し出しをしていきます。

0歳から5歳まで、親子での絵本の読み聞かせは、想像力、言語力、感性など様々な育ちの土台となります。また、影響は子どもだけにとどまらず、親の育児ストレスの軽減にも効果があると言われています。これは、絵本の読み聞かせを通じて親子関係が構築される結果と考えられます。

忙しい日々だと思いますが、お子様との大切な時間を過ごしていただきたいと思ひます。

保護者の皆様向けの本も 貸し出しますので、ぜひご覧ください！

4月のおすすめ絵本

・幼児おすすめ “とことこのとこやさん”

きつねのとことこは床屋さん。今日もとことこ歩いて、お客さんを探します。出会ったお客さんがどんな髪型になるのか、毎回楽しみにできるお話です。

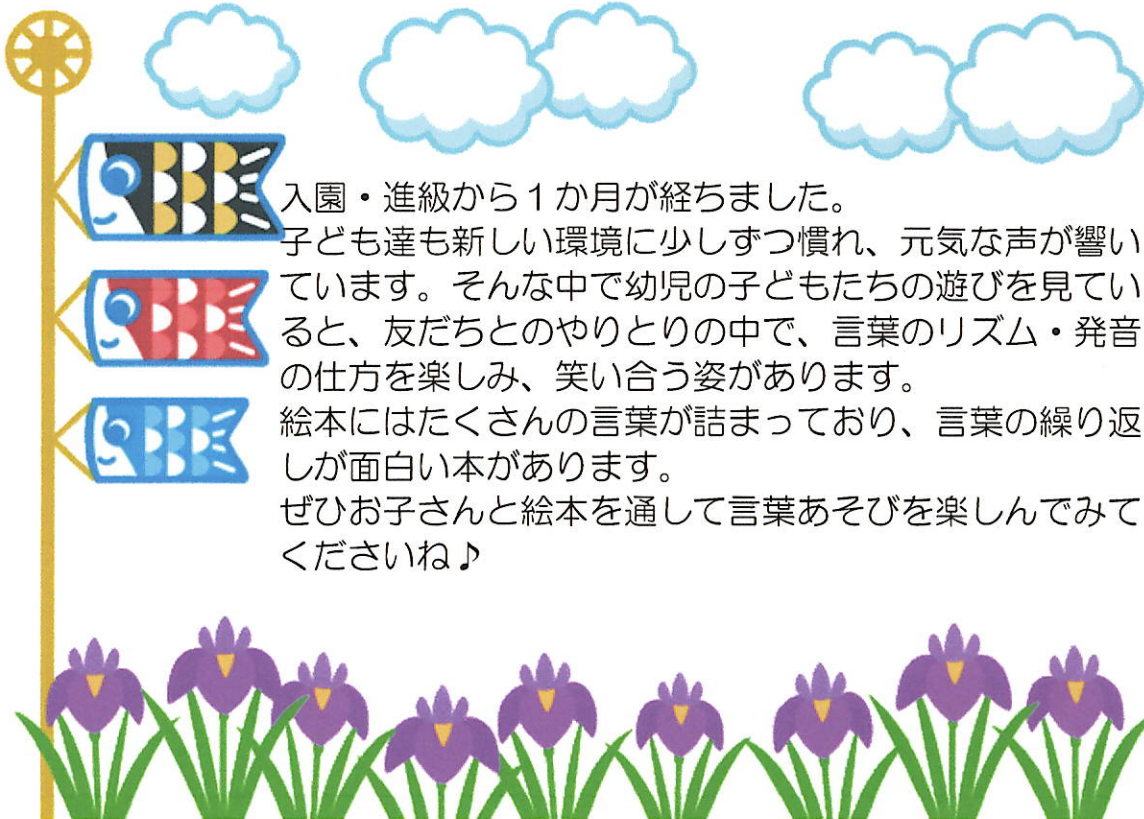
・乳児おすすめ “かおかおどんなかお”

楽しい顔、悲しい顔、笑った顔、泣いた顔、いたずらな顔…。

さまざまな顔の表情を大胆にデフォルメして切り絵で表現した “表情の絵本”
赤ちゃんはもちろん、幼児も絵本を見ながら百面相をして楽しんでいきます。



絵本だより



入園・進級から1か月が経ちました。
子ども達も新しい環境に少しずつ慣れ、元気な声が響いています。そんな中で幼児の子どもたちの遊びを見ていると、友だちとのやりとりの中で、言葉のリズム・発音の仕方を楽しみ、笑い合う姿があります。
絵本にはたくさんの言葉が詰まっており、言葉の繰り返しが面白い本があります。
ぜひお子さんと絵本を通して言葉あそびを楽しんでみてくださいね♪

乳児おすすめ絵本 「もこ もこもこ」

はじめは「しーん」と静か。
やがて「もこ」。地面の一部が盛り上がり、「もこもこ」、それは大きくなり、隣には「によき」と新たにちいさな盛り上がり。
ページをめくるごとに次々に起こる驚きの展開。
出てくる言葉は「もこ」「によき」「ぼろり」と奇妙な擬音ばかり。
色や形だって、絵本を開いて頭にハテナを浮かべながらも、そのまま声に出して読み続けていると、横で子どもたちが喜んでいたり・・・
どうやら、知らぬ間にこの絵本の世界に引き込まれて夢中になっているようです。

幼児おすすめ絵本 「ともだちぱんだ」

かわいいぱんだがくり広げる、楽しいことばの語呂とリズム！

ぱんだ ぱんだ ほくは ぱんだ！
ぱんだ ぱんだ きみも ぱんだ？

ある日出会った二匹のぱんだ。
大きなぱんだのユウユウと小さなぱんだのフレン。
二匹はあっという間に仲良しになります。
けれども、ちいさなことでけんかをして…。

声に出して読むと、音の響きがゆかいで楽しい！
リズム溢れる、ことば遊びのお話絵本です。